

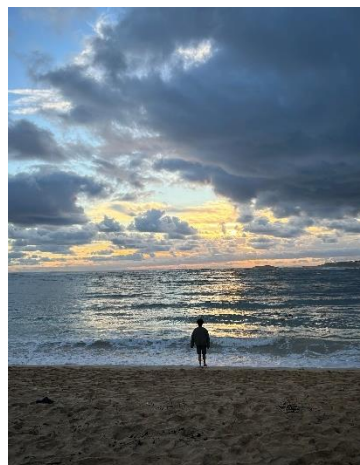
留学報告書



インタビューで行ったハイアットリージェンシー



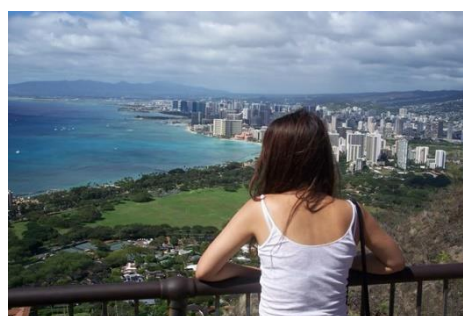
教会の人たちと



クラブキャンプでのノースショアの海



教会キャンプでの天体観測



教会の人たちと行ったダイヤモンドヘッド

留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名	英文：University of Hawai'i – Kapi'olani Community College 和文：ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ
留学期間	2024 年 8 月 ～ 2024 年 12 月
留学を開始した時の学年	2 年生

留学費用（概算）	
授業料（プログラム費用）	69 万円
宿舍費（食費込み）（1 か月あたり）	25 万円

通学費（1 か月あたり）	1 万 5 千円
教科書代	2 万円
渡航旅費	18 万円
保険料	13 万円
その他（渡航前ワクチン代＋アメリカ医師免許取得者の英文証明証代）	8 万円

滞在形態関連
1) 種類
☐ 寮 ☐ アパート ☒ ホームステイ ☐ ルームシェア
2) 部屋の形態
☒ 個室 ☐ 相部屋
3) 設備
☒ シャワー ☒ お風呂（浴槽） ☒ トイレ ☐ エアコン ☒ キッチン ☒ ランドリー ☒ インターネット環境 ☐ 食堂 ☐ 電話 ☐ Studying Room ☐ 宅配ボックス ☐ その他（ ）
4) 住居を探した方法
☐ 海外留学先大学の指定 ☐ 海外留学先大学のホームページ ☐ 留学経験者に聞いて ☒ 個人的に探した ☐ その他（ ）
5) 大学までの利用交通機関と通学時間（片道）
利用交通機関： ☒ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☐ 徒歩 ☐ その他（ ）
通学時間（片道）： 約 20 分

現地情報
1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
☐ はい ☐ いいえ ☒ わからない
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
☐ はい（利用機関名： ） ☒ いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
☒ はい ☐ いいえ
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
☒ はい ☐ いいえ 「はい」の場合予防接種の種類：
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
☒ 留学先の友人 ☐ 日本にいる友人や家族 ☐ 海外留学先大学の先生 ☐ 海外留学先大学のカウンセラー ☐ 海外留学先大学の留学担当窓口 ☐ ホストファミリーや RA（レジデンスアシスタント） ☒ その他（別の大学に留学中の明治大学の友

人)
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
基本的に安全でしたが、夜間に出かける際は現地の友人に車で家まで送ってもらいました。安全面に関して不安に思うことがあれば同じく現地の友人らに相談するなどし、また異性と二人で会う際は途中までクラスの友人についてきてもらったり、その旨を他の友人に前もって伝えるなどしました。その際は相手のナンバープレートを友人に共有しました。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
特に問題なし
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
クレジットカード
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
Amazon 等が使えるのでそこまで心配はいりませんが、生理用品は日本製のものを沢山持っていくことをお勧めします。
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？
☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他（ ）
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
物価がとにかく高いです。円安の影響もありやりくりには苦労しました。

渡航について
1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？
☐ 留学先大学のピックアップサービス ☐ 公共交通機関（バスや電車） ☒ ホストファミリーのお迎え ☐ その他（ ）
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
☒ はい（期間： 1 日 ） ☐ いいえ

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）
履修した授業科目名
Ethnobotany
授業内容や試験、授業を受けた感想について

日本語に訳すと民族植物学です。ハワイにおける人々の生活と植物との関わり、言い換えればハワイの歴史、文化上において植物をどのように活用されてきたかということを学びました。授業内で基礎的な植物の知識を学ぶ必要はあれど、いわゆる理系でなくとも問題なく履修できる科目です。テストやクイズがほぼ2週間ごとにあり、ズームの授業でシェアされたスライドをもとに出題されます。ファイナルはリサーチ型の課題であり、理系の論文を沢山読むこと、そもそも情報を集めることにも苦勞をしました。しかしこの授業のおかげで、観光の勉強をしているだけでは見えなかったハワイを知ることができ、より総合的で多角的なハワイアンスタディというものが出来たと思っています。教授もとても良い方で、対面でのイベントがある際には実際にお会いすることもできました。生徒は私が唯一の留学生だったと思います。

履修した授業科目名

Front Office Management

授業内容や試験、授業を受けた感想について

ホテルのフロント業務についての勉強、そして実際に数々のホテルで利用されているシステムの訓練をします。前者はほとんど課題である読み物を使って自分で進めていく形で、授業時間はほぼすべて後者に使われました。（実技の課題もちろんあります）またファイナルでは実技の資格試験も加えて行われます。中間ではグループでホテルのフロントマンとマネージャーにインタビューをする課題があり、私のグループはハイアットリージェンシーに行きました。彼らの話を聞き自分の将来について刺激を受けた部分もあるので、本当に意味のある授業だったなと思っています。先生はとても親身で、その話をした際喜んでくださいました。ちなみに私のクラスは日本人が20数名中5人ほどでしたが、もう一つのクラスはかなり沢山日本人が居たと聞いたので、履修の際にはそのような覚悟をしておいた方がいいと思います。

履修した授業科目名

World History since 1500

授業内容や試験、授業を受けた感想について

世界史の基礎知識が無いとついていくのが大変な科目かもしれません。読み物と書き物の課題がとても多く、読むことが遅い自分には少々大変でした。また教授は引用等書き物の課題に関するルールがとても厳しい方でしたので、その点においては明治大学での経験が非常に役に立ったと感じています。クラスメイトには留学生も多少いましたがほとんどがローカルの生徒で、日本人は私含め2名ほどでした。年齢層は上の人が多かったですが、ほぼ同い年の生徒がちらほら居たため一緒に勉強したり、課題の確認などをしました。課題が本当に重くルールも厳しかったためついていくことに苦勞した科目でしたが、今までとは違う視点から歴史を勉強することは面白い経験だったなと思います。教授が日本について語る際に自分が持っていた歴史観と軋轢が生まれたり、最新の時事問題をアメリカの人々はどう見ているのか等を感じられたことは新鮮でした。

履修した授業科目名

Introduction to Hawaiian culture

授業内容や試験、授業を受けた感想について

内容も課題もかなりライトな科目です。私の場合は Ethnobotany でハワイ文化を勉強していたので重複する部分も多くありました。意識して関わらないようにしていましたがクラスに日本人がかなり多く、日本人同士で固まっている生徒も多いです。私は韓国人の友達と一緒に講義を受けていました。教授はとても優しい方ですが出席さえしていれば良く、やりこんでも特に評価が上がるという感じではありません。個人的には他3つの課題が大変だったので、結果的にバランスの良い履修になったと思っています。

留学体験記

留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由	治安の良さと、履修によっては資格所得が出来るところが魅力でした。結果的には履修科目を変えたものの、観光の勉強に興味があったことも理由の一つです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	春学期に type1 の授業を沢山取っていたことです。特にその中の一つは履修者が私しかおらず課題も読み物が多いものだったので、現地で課題の量に圧倒されずに済みました。 やっておけばよかったことはとにかく英語です。特に自分は英語の発音を向上させるべきだったと感じています。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等	The Bus：オアフ島内のバスはこのアプリで全てチェックできます。 HelloTalk 等の言語交換系はあまり現実的でないと思います。周りには Bumble を使って友達や恋人を手に入れた人もいました。
大学・学生の雰囲気（職場や同僚の雰囲気）	他のレポートにもあるように確かに KCC には日本人が多いですが、それは ESOL とホスピタリティ、カリナリーのクラスに限ったことなのかなと感じました。私の場合は履修科目も関係してクラスメイトがほとんどローカル（人種的、文化的なルーツは別として）だったこともあり、学校で日本人と関わることはほとんどありませんでした。 また KCC に在籍している日本人生徒（留学生含む）の英語力は想像よりずっと低く、日本人同士で固まっている印象を受けました。交友関係としてはローカルの子と日本人でぱっきり分かれている雰囲気があります。ローカルの子はすでに人脈があるため、めげずに自分から話しかけることが友達になるカギだと思いました。
滞在先の雰囲気	ホームステイ先は寛容でしたが、ネイティブのホストファザー以外との会話は日本語ばかりであったこと、ホストマザーの人柄がどうしても好きになれなかったこと等もあり、自分の中でビジネスライクなものとして捉え、あまり交流をもたないことで解決していました。プランにないはずの昼食を食べてもよかったことはありがたかったです。

留学先における交友関係	オリエンテーションで出来た友人とは毎週一緒に勉強をする時間をつくったり、私の誕生日をお祝いしてくれたりなど良い関係を築けていました。また授業が一緒の子とも図書館で一緒に勉強したり遊びに行くなどしました。 しかし一番関わりがあったのは UH Manoa でのクラブ活動（Salt at Manoa）から知り合った教会(The Jesus Church Hawaii)の方々です。クラブ活動以外にも、私はキリスト教に少々バックグラウンドがあったため毎週日曜日には教会に行き、サービスのあとにみんなでご飯に行ったり、その他にもダイヤモンドヘッドでハイキングをしたり、クリスマスにはパーティーに呼んでくれたりもしました。教会の人々はとても温かく、色々と良くしてくれました。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	なんといっても英語力です。私は国外からの留学生よりもネイティブの人々と関わることが多く、前半は聞き取れない、聞き取ってもらえないということが多く心が折れそうになりました。第一言語が英語ではない人との英語でのコミュニケーションではあまり聞き返されるということもなく比較的スムーズであったため、それでメンタルを保っていました。また時間がたつにつれ聞き返される回数が減ることは嬉しいことでもありました。 またそこまで苦しめられていたというわけではないですが、ハワイには日本人と群れているばかりで、あまり英語や勉強に真剣ではない日本人学生が多いことも事実です。同じ家にいた二人のルームメイトはそういうタイプだったので、気にしないためにも外での友達作りに専念していました。
留学先における学習、課題や試験	私が履修していた授業はどれも読み物が多かったので、家やカフェや図書館で勉強していました。試験はすべてオンラインで行われました。 自分は読み物などをやりこんでいましたが、後半人との関わりが増えてくる分忙しさや疲れもあり、メリハリをつけて勉強することが大変でもありました。
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	先ほど挙げたクラブ活動と教会以外にも、IBMとBCMというUHのクラブ活動に参加していました。主催者は同じですがIBMは留学生メイン、BCMはキリスト教色の強いクラブとなっています。IBMは最初の方かなり日本人生徒だらけ（KCCだけでなくUHの留学生も多く参加していた）でしたが中盤あたりからはほとんど見なくなりました。それぞれ頻繁にフリーのごはんのイベントをやっており、情報はインスタグラムから確認できます。また私の留学していた年はノースショアで合同キャンプが行われ、IBMからは私一人が参加しました。キリスト教の、それもかなり踏み込んだ内容が絡むディスカッションは本当に難しかったですが、BCMの皆は優しく思い出に残る素敵な時間を過ごすことが出来ました。 皆優しい人たちでしたが、現地では宗教に対する価値観や熱量の違いについて考えさせられることも多かったというのが正直なところです。会話についていけなかったとしても、少なくとも宗教に対して真摯な姿勢を見せることはそういったコミュニティに招かれた際に大切なことだと思いました。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	留学は本当に過ごし方次第です。特にハワイは周りに遊んでばかりいる日本人学生が沢山いるので、逆に心の強さと自分の目標にフォーカスする力、そしていかに自律できるかという部分が試されると強く思いました。私はこの留学で英語力のみならず、沢山の思い出と刺激と学びを得て成長することが出来ました。本当にかけがえのない経験でした。行って良かったです。

就職活動について

就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。例えば、留学前や留学中の就職活動へ向けた準備や、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

まだ就職活動は始めていませんが、今回の留学でかなり将来のビジョンが変わってきてしまったので、勇気を出した一歩が踏み出せるよう頑張りたいと思っています。